

CACローカル・マニフェスト事前評価シート

マニフェストのタイプ分け(評点をつけるものではなく、相対的にどのような傾向・特色を持つマニフェストかを判定する。)		判定	コメント・理由
1	戦略性重視・課題対応型か総合性重視・網羅型か		
2	ビジョン性重視・長期展望型か実現性重視・短期決戦型か		
3	堅実性重視・既存事業重視型かチャレンジ性・新規事業重視型か		

マニフェストの出来栄評価(冊子で示されたマニフェストを、明確さや検証可能性などの観点から、マニフェストとしての完成度を評価する。)		評点(100)	評価点	コメント・理由
評価の項目	説明			
①ビジョンや政策は具体的で一貫性があるか				
1	ビジョン、基本方針の提示	将来の地域や社会、政治・行政の有り様などのビジョンが提示されているか。	10	
2	ビジョンと政策の一貫性	ビジョン、基本方針、政策、施策、事業が一貫性はあるか。相互に矛盾する考え方や政策などが無定見に盛り込まれていないか。	10	
3	地域課題と解決策の提示	地域の課題は何か提示され、その解決のための目標・期限・実現方法(工程)・財源などが、明確かつ具体的に提示されているか。	10	
②政策は効果があり、実現性や検証可能性があるか				
4	効果性・妥当性	課題の解決に向けて、政策の目標・期限・実現方法(工程)・財源などは、効果的でありかつ妥当性があるか。	10	
5	検証可能性	政策の実施結果や成果が検証可能な形で提示されているか。	10	
6	実現性(権限・財源等)	当該自治体の権限や財源などの範囲および法制度との整合性などに配慮がなされているか	10	
7	実現性(時限・手順等)	任期内または定められた期限内に、目標を達成するための段階やステップなどが現実的であるか。	10	
③住民に開かれたマニフェストであるか				
8	分かりやすさの工夫	住民に分かりやすく具体的な政策イメージが描けるか。そのために文章・表現、構成、デザイン、レイアウトなどの工夫はあるか。	10	
9	作成への住民参加・協働	作成過程において住民等からの政策提案・意見を組み込むプロセス、もしくは住民・団体・NPO等との協働があったか。	10	
10	公開・提供方法	マニフェストの配布、周知において、多くの住民に伝わるための工夫・努力がなされているか。	10	

マニフェストの内容の価値評価(評価者が任意に設定した価値基準による内容の評価である。当研究委員会では下記のように2つの基準を設定した。)		評点(100)	評価点	該当政策例
1	自治力強化	地方分権、市民自治、コミュニティ、市民参加、NPOとの協働などの推進、財政の健全化やガバナンスの確立など、「自治の力」を強化する政策があるか。	50	
2	地域性重視	地域固有の社会的・文化的・環境的資源を踏まて、それを活用し、地域特性を重視した政策があるか。その地域ならではの地域の発展を目指す政策があるか。	50	